

投資事業評価調書 (新規)

課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 西垣 嘉夫 (土居 康成)	内線	4 3 8 9 (4 3 9 9)
-----	-------	---------------------	-------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 4 億 4 千 万円
		緊急地方道路整備事業 (一)市場滝野線	小野市粟生町		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
小野市粟生町				平成 13 年度	平成 16 年度

事業目的	事業内容
交通安全対策 ・交通量の多い当該道路に自歩道を整備し、歩車分離を図り、交通安全対策を推進する。	自転車歩行者道整備 L = 1 , 4 0 0 m W = 3 . 0 m

評価視点	評価内容		
(1) 必要性 快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車交通量が多い。 (自動車 5,935 台/日、歩行者 119 人/日、自転車 83 台/日 h) ・学童・園児の交通量 (119 人/日 (横断児童数)) ・過去 5 年間の歩行者・自転車の交通事故件数 (5 件)。 ・死傷事故率 (196 人 / 億台 km)。 ・粟生保育所 (約 300m) があり、園児の通行有り。 ・P T A 要望箇所 ・河合小学校児童及び河合中学校生徒が横断しており、通学路として整備する必要がある。 ・幅広歩道の整備及び連続性確保。 ・前後の整備状況・・・三木山崎線歩道整備済み。 		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの事業化要望あり。 		
(2) 有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車の安全が確保され、投資効果が期待できる。 		
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な用地取得に向けて、小野市と用地取得体制に関する協議済み。 		
(3) 環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に対する負荷が少ない。 		
(4) 優先性	<p>当該箇所は、自動車交通量が多く、過去 5 年間に歩行者・自転車利用者の交通事故が多く発生していることや、河合小学校や河合中学校の通学路に一部指定されている。このため、早急に自転車歩行者道整備を行う必要がある。</p>		
評価の結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">着手妥当</td> <td style="width: 90%;">左の理由 審査の結果、事業着手が妥当と認められた。</td> </tr> </table>	着手妥当	左の理由 審査の結果、事業着手が妥当と認められた。
着手妥当	左の理由 審査の結果、事業着手が妥当と認められた。		